

## お問合せ先

商品についてのお問い合わせ、補修パーツのご注文は、下記のサービスセンターへお問合せください。  
 なお、誤った取付や使用、改造での取付、台風等の天災による事故などの責任は一切負いかねます。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター

ホームページ：http://www.carmate.co.jp/toi/  
 TEL.03-5926-1212（代表） FAX.03-5926-1218

〒171-0051 東京都豊島区长崎5-33-11



# ルーフボックス 取扱説明書

左開き  
共通

## はじめに

このたびは、カーメイト INOルーフボックスをお買い上げいただきましてありがとうございます。

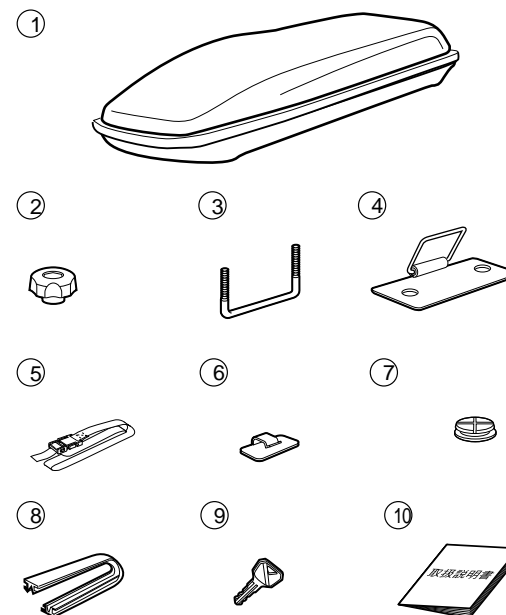
**本書をよく読んでご理解のうえ本品を使用し、記載事項を必ずお守りください。**  
**本書は、必要なときにいつでも確認できるよう、大切に保管してください。**

本書で使われている記号の内容は以下のとおりです。

- |  |           |                                            |
|--|-----------|--------------------------------------------|
|  | <b>警告</b> | 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。      |
|  | <b>注意</b> | 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。 |
|  | <b>参考</b> | 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。         |

## 部品内容を確認する

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。  
 万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

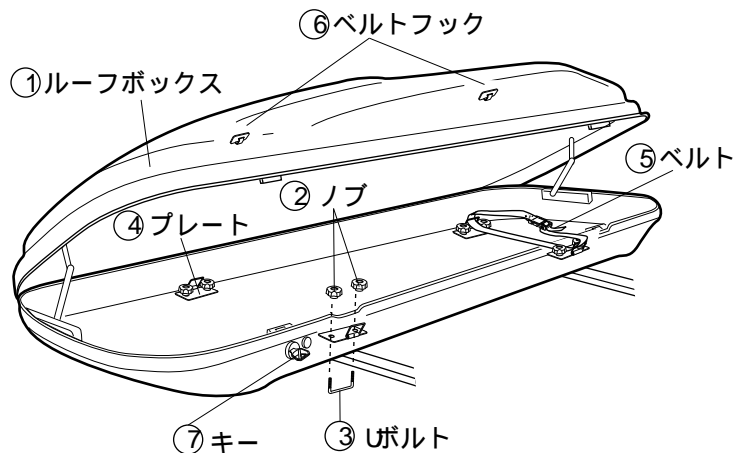


NO.	部品	数量
①	ルーフボックス	1
②	ノブ	8
③	じボルト	4
④	プレート	4
⑤	ベルト	2
⑥	ベルトフック	2
⑦	穴うめキャップ	別記
⑧	モール	別記
⑨	キー	2
⑩	取扱説明書（本書）	1

### 【穴うめキャップ・モール数量】

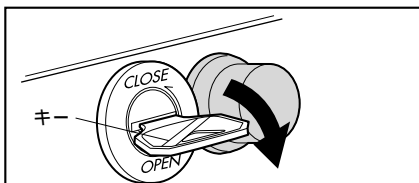
品番	穴うめキャップ	モール
BR1000/1001	6	2
BR1010	12	3
BR571	6	2
BR220	6	2
BR7#4	0	0

## 組立図

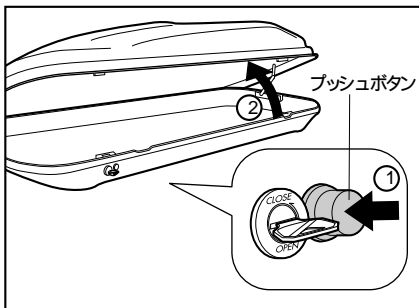


## 開閉方法

### カバーを開ける



- 1 キーシリンダーにキーを差し込み、キーを "OPEN" の方向に 90° 回します。



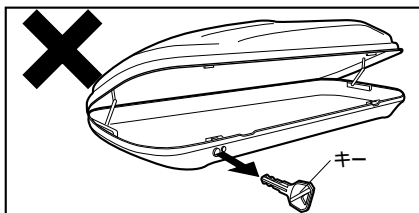
- 2 ① プッシュボタンを押しながら② ルーフボックスのカバーを持ち上げます。

#### ☎参考

カバーが引っ掛かり、開けづらい場合は無理に開けようとはせず、一度カバーを閉めてから再度カバーが水平になるように持ち上げてください。

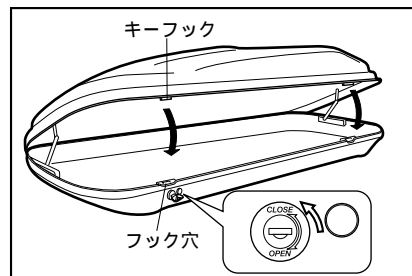
#### ⚠注意

カバーが開いた状態では、キーは抜けません。キーを抜きたい場合はカバーを閉めて、キーを回して抜いてください。



2

### カバーを閉める

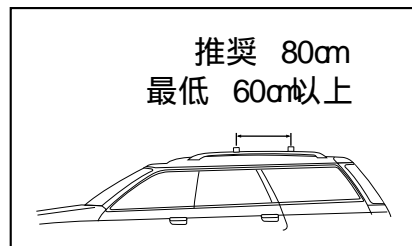


- 1 キーが "OPEN" の位置にあることを確認し、カバーの前後 2ヶ所のキーフックがフック穴に同時にはまるように平行に閉め、「カチャ」と音がするまで確実に閉めます。カバーがねじれた状態で閉めると、キーフックが正しくはまりません。

- 2 キーを "CLOSE" まで回して、キーを抜きます。

## 取付方法

### ベースキャリアを車両に取付ける



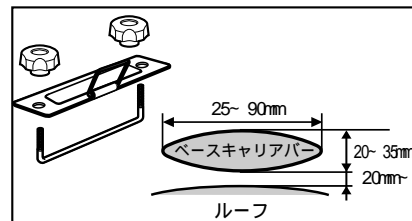
- 1 INNベーシックキャリアを車両に正しく取付けます。

#### ⚠注意

バーの前後間隔は、60cm以上 (BR220/714は 50cm以上) とってください。  
バーの前後間隔が狭いとキャリアに無理な力がかかることによりルーフボックスが脱落するおそれがあります。

#### ☎参考

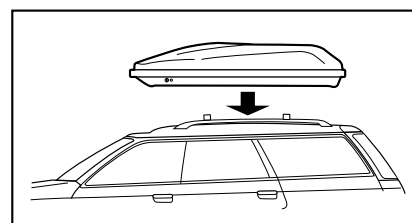
バーの前後間隔が調整できる場合は 80cm 程度に広げるとルーフボックスが安定し、車両への負担も少なくなります。



#### ☎参考

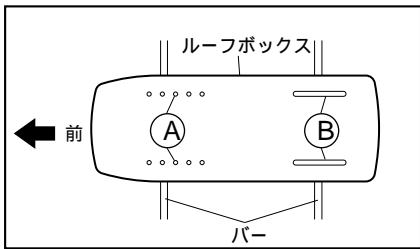
INNベーシックキャリア以外のベーシックキャリアに取付ける場合は、INA90(別売)をお使いください。角型だけでなく、翼型など幅広のキャリア(自動車メーカー純正キャリアに限る)取付可能になります。

### ルーフボックスの取付位置を決める

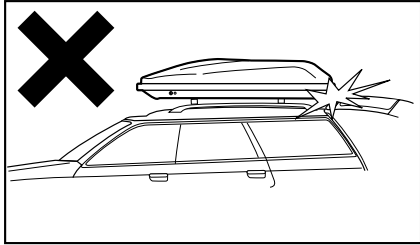


- 1 ルーフボックスをバーの上に仮置きします。

3



2 ルーフボックスを開け、ルーフボックスを前後にずらしながら、ルーフボックスの取付用穴AとBを前後のバーにあわせて取付位置を決めます。

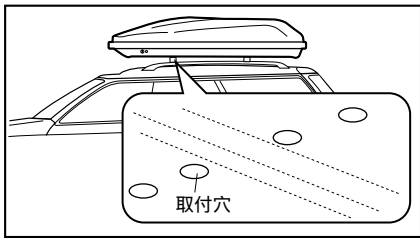


この時にリアゲートを開けて、当たらないか確認します。リアゲートが当たる場合はルーフボックスの位置をずらすか、ベーシックキャリアの取付位置を変更します。

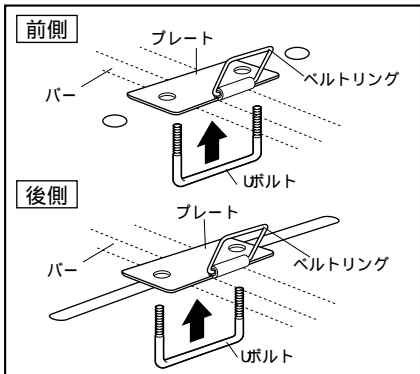
参考

車種によってはベーシックキャリアの取付位置が変更できないなど、リアゲートとの干渉が避けられない場合がありますが、使用上は問題ありません。リアゲート開閉時はルーフボックスに当たらないように注意してください。

ルーフボックスを取付ける



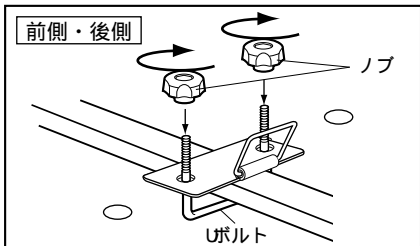
1 ① 前側の取付穴と取付穴の間にバーがくるようにセットします  
(ずれているとUボルトが通せません)。



② プレートをルーフボックス内側の取付穴に合わせて置き、バーの下から、Uボルトを通します。  
(ベルトリングは外向き)。

参考

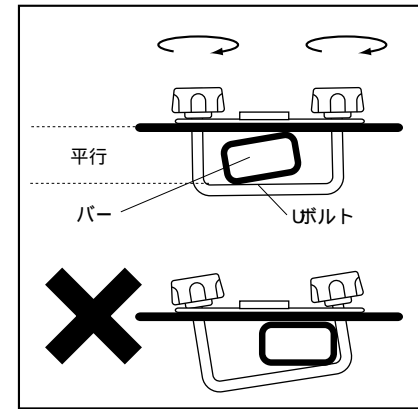
保護シールが貼ってある場合は先にルーフボックスの内側から穴を開けてください。



2 Uボルトにノブを左右交互に締め込み固定します。

参考

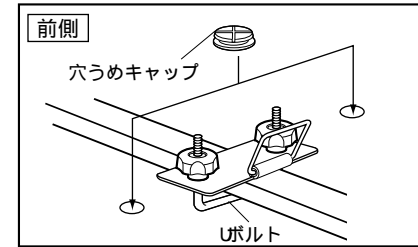
ベルトリングをノブで挟まないように締めてください。



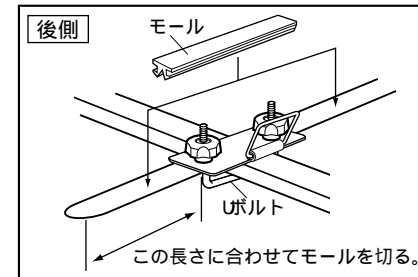
3 車種によっては、バーとルーフボックス底面が傾いている場合がありますが、ノブを調整して必ずルーフボックスとUボルトがほぼ平行になるように取付けます。

警告

必ずUボルトがルーフボックスとほぼ平行になるように取付けてください。  
走行中にノブがゆるみ、ルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



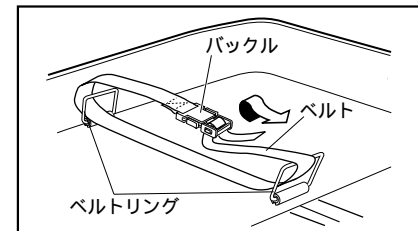
4 前側 Uボルトを通さない全ての穴に、穴うめキャップを上側からしっかりとめします。



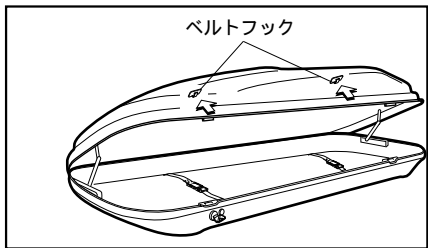
後側

すき間のあいた長穴の長さに合わせてモールを切り、上側からしっかりとめします。  
保護シールの貼ってある製品は、穴うめキャップ / モールが付属していません。

ベルト / ベルトフックを取付ける



1 ベルトをベルトリングに通し、ベルトをバックルに通します。

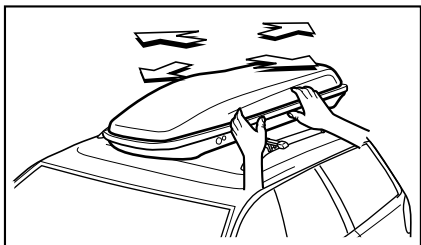


**2** ベルトフックをベルトの上方、カバー内側のベルトの掛けやすい位置に貼り付けます。

**参考**

ベルトフックは貼付後、ベルトを掛けずに24時間放置するとしっかり付きます。

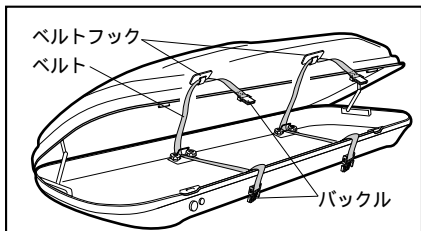
**ルーフボックス取付後の確認**



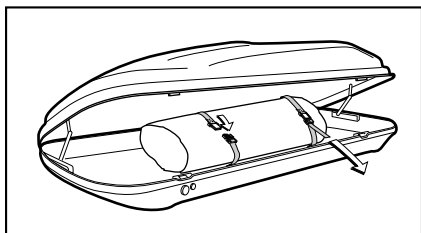
**1** ルーフボックスを前後左右にゆすり、ノブのユルミによるガタツキがないか、キャリアに確実に固定されているかを確認する。ガタツキがある場合は、再度4ヶ所の取付部を増し締めする。

**使用方法**

**荷物を積載する**



**1** ベルトのバックルを外し、ベルトをベルトフックに掛けます。



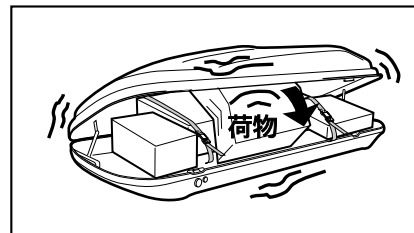
**2** ベルトフックに掛けたベルトを外し、バックルをはめてベルトを締め付けます。

**警告**

荷物を積載して走行する場合は、必ず荷物をベルトで固定してください。

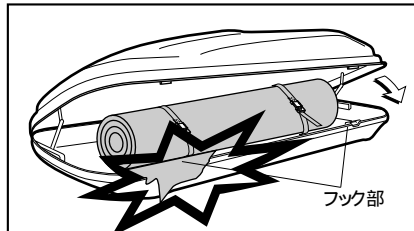
**参考**

荷物の固定が充分でないと、走行中に荷物が移動して、カバーが開きにくくなる場合があります。その場合はカバーを下に押し下げながらボタンを押してください。



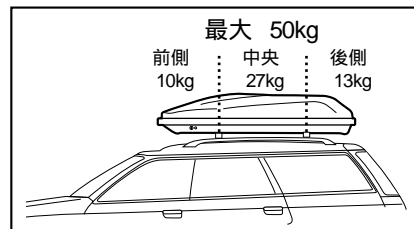
**注意**

荷物を入れすぎた状態で無理にカバーを締めると、カバーが確実に閉まらなかったり、本品や荷物が破損する恐れがあります。



**注意**

カバーを閉める際に、フック部に荷物を挟まないようにしてください。



最大積載量は50kgです。また、荷物は平らで均等に積載してください。特に、前側には10kgを超える荷物は積載しないでください。

**参考**

50kg以上の荷物を積載したり、前側・後側だけに片寄って荷物を積載すると、ルーフボックスの破損や脱落のおそれがあります。

車種により最大積載量に制限がある場合があります。店頭の車種別適合表でご確認ください。

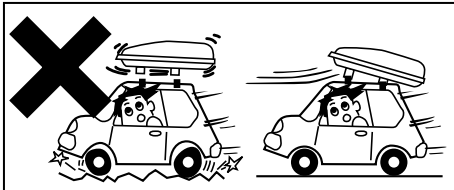
**最大積載量の算出方法**

$$\begin{array}{c}
 \text{最大積載量} \\
 \text{(50kgを超えない範囲)}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{c}
 \text{車種別適合表記載の} \\
 \text{最大積載量}
 \end{array}
 -
 \left(
 \begin{array}{c}
 \text{ルーフボックス} \\
 \text{の本体重量}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \text{他のアタッチ} \\
 \text{メントの重量}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \text{他のアタッチメント} \\
 \text{に積載している} \\
 \text{積載物の重量}
 \end{array}
 \right)$$

(他のアタッチメントと併用してお使いの方)

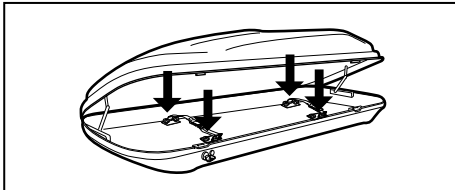
**警告**

**法定速度以下での走行**



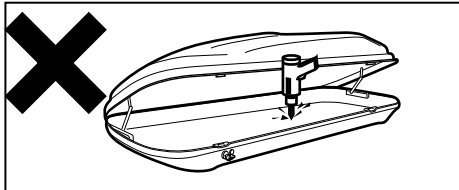
積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。

**ユルミ確認**



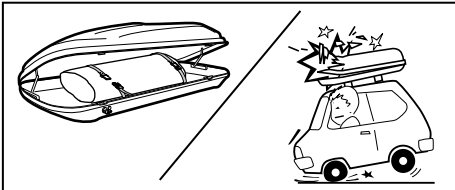
走行前に4ヶ所の取付部にユルミがないか確認してください。ユルミがある場合は増締めしてください。

**改造禁止**



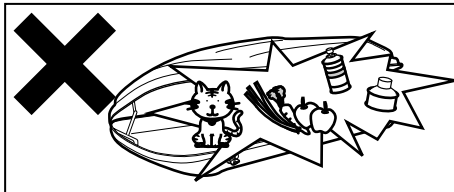
穴を開けるなどの改造をしないでください。

**ベルトで固定してください**



荷物は必ずベルトで固定してください。急ブレーキなどで荷物やルーフボックスが破損したり、荷物が飛び出す恐れがあります。

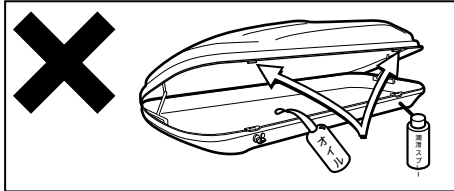
**積載禁止物**



右記のものは積載しないでください。

1. 高圧ガスを使用した各種スプレー缶
  2. 可燃性のあるガソリン、白灯油など
  3. 精密機器
  4. 生き物（ペットなど）
  5. 生もの（野菜など）
- ルーフボックスは直射日光にあたることにより、内部が高温になります。上記の物を積載すると、爆発や火災、脱水症状による死亡、高温による損傷や変形、腐敗のおそれがあります。

**油・シンナー（塗料含む）など使用禁止**



潤滑スプレー / 油 / グリス / シンナー / 洗剤等の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、ルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。カギ / ヒンジへの注油はやめてください。

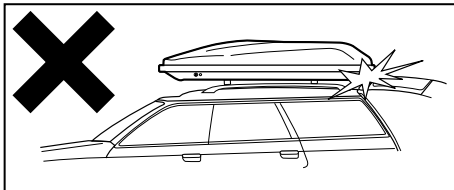
**カバーは確実に閉める**



カバーは確実に閉めてください。カバーが走行中に開き、荷物が脱落したり、風圧によりルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。

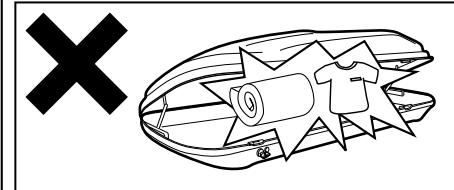
**注意**

**リアゲート注意**



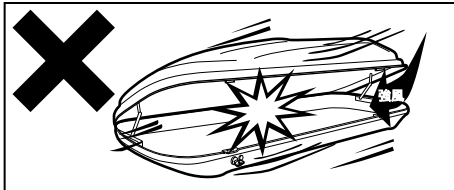
リアゲートやトランクを開ける時は、ルーフボックスが当たらないように注意してください。

**完全防水ではありません**



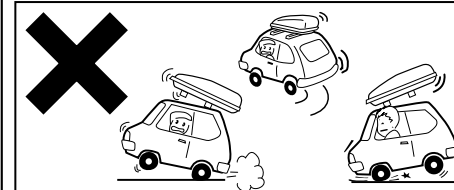
ルーフボックスは防水構造ではないので、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。

**強風時の開閉注意**



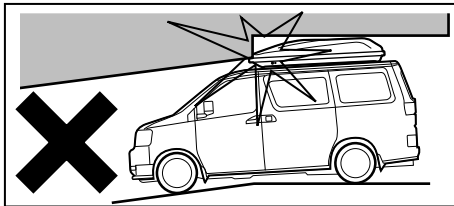
突風・強風時にルーフボックスの開閉を行うと、ルーフボックスが破損したり、身体をはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。

**急動作は避けてください**



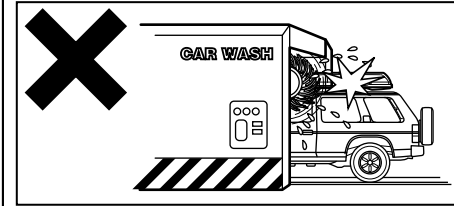
急発進・急ハンドル・急ブレーキはなるべく避けてください。キャリアとルーフボックスの取付部がずれて、車両や製品が損傷するおそれがあります。

**車高注意**



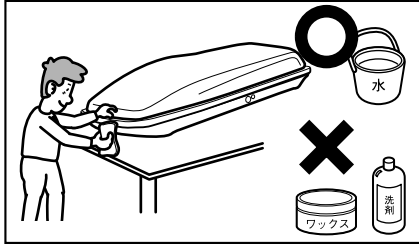
キャリア装着時は、車高が高くなっておりますので、注意して走行してください。

**洗車機の使用禁止**



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。

## 日常のお手入れ 保管方法

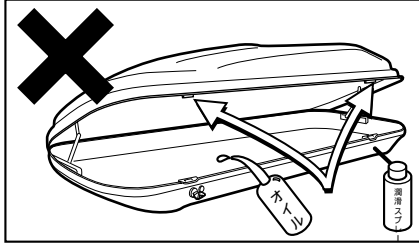


ルーフボックスが汚れた場合は、水洗いしてください。



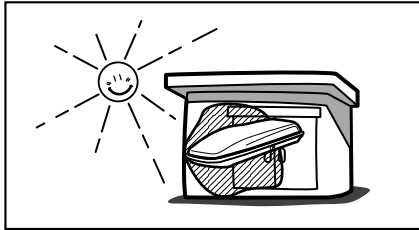
### 警告

**洗剤・ワックス使用禁止**  
ルーフボックスを洗う場合は、洗剤・ワックスを使用しないでください。洗剤・ワックスの種類によってはルーフボックスの素材を劣化させるおそれがあります。



### 警告

**油・シンナー（塗料含む）など使用禁止**  
潤滑スプレー、油、グリス、シンナー、洗剤の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、割れなどが発生することによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。カギ・ヒンジへの注油はやめてください。



長期間使用しない場合は、キャリアから外して各部を点検して、直射日光の当たらない場所に保管してください。



### 参考

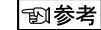
**冷暗所保管（紫外線注意）**  
ルーフボックスの素材は紫外線により徐々に劣化していきます。長期間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

## 点検方法

ルーフボックスに亀裂や破損がないか点検する。もし亀裂や破損があれば使用しないでください。  
ボルト、ノブが変形、破損していないか点検する。もし変形、破損していれば交換してください。  
キー 取付金具などの小物部品は、まとめてビニール袋に入れて紛失しないように保管してください。

## 純正補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツ またはパーツ名を指定してご注文ください。



本書に記載される価格には消費税 (5%)を含んでいます。  
本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。

取付セット ISP94 ¥787(税込)	ボルト( 1 本 )	ノブ( 2 個 )	プレート( 1 個 )
ベルト 2.5m( 2 本 組 ) ISP952 ¥ 1,260(税込)	ベルトフック( 2 個 組 ) ISP682 ¥ 160(税込)	モール( 2 本 組 ) ISP193 ¥ 520(税込)	穴うめキャップ( 4 個 組 ) ISP588 ¥ 50(税込)
キー( 1 個 ) ¥ 840(税込) キーNo. 確認してください。	取扱説明書( 本書 ) ( 郵 ) ¥ 310(税込)		